

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

2024年7月4日  
野村不動産ホールディングス株式会社

リリースカテゴリ

サステナビリティ

街づくり（複合開発）

## 第2回「芝浦グリーンボンド」の発行条件決定に関するお知らせ

～2030年度全体竣工「BLUE FRONT SHIBAURA（芝浦プロジェクト）」の開発資金に充当～

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：新井 聡）は、街区全体でカーボンニュートラルを実現する「BLUE FRONT SHIBAURA（芝浦プロジェクト）」<sup>※1</sup>（住所：東京都港区芝浦一丁目1番1号 他）を資金使途とする「芝浦グリーンボンド」（以下本グリーンボンド）に関して、本日発行条件を決定しました。同プロジェクトにおけるツインタワーのうちS棟については、2025年2月の竣工を予定しております。また条件決定に伴い、後述の投資家より投資表明をいただいておりますことをお知らせします。

なお当社は2023年10月にも同プロジェクトを資金使途とした起債を行っており、本グリーンボンドは2回目の発行となります。

### 1. 本グリーンボンドの概要

(1) 社債の名称	野村不動産ホールディングス株式会社 第18回無担保社債（グリーンボンド）
(2) 年限	5年
(3) 社債総額	300億円
(4) 利率	年0.913%
(5) 払込期日	2024年7月10日
(6) 引受証券会社	野村証券株式会社（主幹事会社） SMBC日興証券株式会社（独立引受幹事） 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（シ団）、みずほ証券株式会社（シ団）
(7) 資金使途	「BLUE FRONT SHIBAURA（芝浦プロジェクト）」に要する開発資金を目的とした当社子会社への投融資資金
(8) フレームワーク	「野村不動産グループ・サステナビリティボンド・フレームワーク」 <sup>※2</sup>

### 2. 本グリーンボンドに関する投資表明

本日時点において、本グリーンボンドへ投資表明をいただいている投資家は以下の通りです。

投資家正式名称（五十音順）	
アセットマネジメントOne株式会社	いちい信用金庫
一関ヒロセ電機株式会社	株式会社愛知銀行
株式会社岩手銀行	株式会社筑邦銀行
学校法人 埼玉医科大学	郡山ヒロセ電機株式会社
さわやか信用金庫	四国労働金庫
静岡県信用農業協同組合連合会	静岡県労働金庫
しののめ信用金庫	諏訪信用金庫
但馬信用金庫	銚子商工信用組合
東京海上アセットマネジメント株式会社	東北ヒロセ電機株式会社
長野信用金庫	西春日井農業協同組合
ニッセイアセットマネジメント株式会社	ネオファースト生命保険株式会社
萩山口信用金庫	福岡県信用組合

あしたを、つなぐ

# PRESS RELEASE

ブラックロック・ジャパン株式会社	三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	三菱 UFJ アセットマネジメント株式会社
明治安田生命保険相互会社	山口県信用農業協同組合連合会
結城信用金庫	りそなアセットマネジメント株式会社













※1 延床面積約 55 万㎡の大規模複合開発「芝浦プロジェクト」街区名称決定  
「BLUE FRONT SHIBAURA」（2024 年 5 月 30 日発表）

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2024060302444.pdf>

※2 「野村不動産グループ・サステナビリティボンド・フレームワーク」

URL : <https://www.nomura-re.co.jp/creleases/n2021012500929.pdf>

【ご参考】野村不動産グループのマテリアリティと SDGs の紐づき

野村不動産グループ マテリアリティ							
 DECARBONIZATION 脱炭素	 BIODIVERSITY 生物多様性	 CIRCULAR DESIGN サーキュラーデザイン	 DIVERSITY & INCLUSION ダイバーシティ & インクルージョン	 HUMAN RIGHTS 人権			
本リリースの取組が該当する マテリアリティ	野村不動産グループの取組特色	本リリースの取組が特に貢献する SDGs(持続可能な開発目標)					
 DECARBONIZATION 脱炭素	不動産デベロッパーとして、 まずは「省エネ」「低炭素化」の建物開発に取組みながら、「再エネ」の導入も推進。 サプライチェーン全体でCO2総排出量の削減を実現していきます。	 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	 9 産業と技術革新の 基盤をつくらう	 11 住み続けられる まちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任	 13 気候変動に 具体的な対策を	 14 海の豊かさを 守ろう

野村不動産グループの重点目標（マテリアリティ）を国連の SDGs（持続可能な開発目標）に  
当てはめて整理しております。サステナビリティの取組み詳細は以下をご確認ください。

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/>

あしたを、つなぐ